

授業科目名	特別活動論			科目コード	K1203P33
英文名	Theory of Special Activities				
科目区分	子ども育成の内容・方法				
職名	講師	担当教員名	岩崎 直哉		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	木曜日	時限	3限目		
開講時期	3年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	1単位		
授業の概要	1．小学校学習指導要領特別活動編をもとに、特別活動の各領域の目標と内容を知る。また、様々な実践事例に触れ、その意義と指導の在り方を深めていく。 2．8回全てが実務経験者による授業である。				
キーワード	①小学校学習指導要領	②各領域に目標と内容	③実践事例	④	⑤
到達目標	1．特別活動の理論と実践の基礎・基本を理解できる。(50%)				
	2．特別活動を指導する教師の働き理解し、実践的力量を身に付けることができる。(50%)				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
			◎		
ディプロマポリシー	②教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	②子ども育成の理論と実践			③子どもの発達と相談支援	
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○		○	○	◎	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
	◎	○			

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	特別活動の教育課程における位置及び歴史的変遷 1. 特別活動の教育課程における位置 2. 特別活動の歴史的変遷	
	【予習】○テキストにおける本時の該当箇所を予め読んでおく。	30分
	【復習】○本時の学修で新たに知ったことや自分と違う他の考えについて自分の思いとしてまとめておく。まとめについてコメントを付けて返す。	30分
第2回	特別活動の意義 1. 特別活動の人間形成 2. 特別活動の教育活動全体における意義	
	【予習】○テキストにおける本時の該当箇所を予め読んでおく。	30分
	【復習】○本時の学修で新たに知ったことや自分と違う他の考えについて自分の思いとしてまとめておく。まとめについてコメントを付けて返す。	30分
第3回	特別活動の基本的事項 1. はじめに 2. 特別活動の各活動 3. 特別活動の学校行事 4. 学級経営の基盤となるもの、大切な視点 5. 学級目標について考える 6. 学級目標の類型 7. 学級目標のつくり方の手順 8. 学級目標の具現化のためのポイント 9. すべてが学級目標に向かう 10. 保護者との連携 11. 本時のまとめ	
	【予習】○テキストにおける本時の該当箇所を予め読んでおく。	30分
	【復習】○本時の学修で新たに知ったことや自分と違う他の考えについて自分の思いとしてまとめておく。まとめについてコメントを付けて返す。	30分
第4回	学級活動の目標・内容・指導 1. はじめに 2. 学級活動は、学級経営の充実を図る 3. 学級活動の目標 4. 学級活動の主な内容 5. 学級活動の形態・内容・指導のポイント等 6. 学級活動の時数 7. 学級活動の内容(1)(2)(3)の年間割り当て時数 8. 係活動指導を阻害する要因 9. 係活動指導のポイント 10. まとめ	
	【予習】○テキストにおける本時の該当箇所を予め読んでおく。	30分
	【復習】○本時の学修で新たに知ったことや自分と違う他の考えについて自分の思いとしてまとめておく。まとめについてコメントを付けて返す。	30分
第5回	"小学校の特別活動その1 学級会を指導する 1. はじめに 2. 望ましい学級会のイメージ 3. 45分間の学級会のイメージ 4. 計画委員会と教師の働き 5. 意見をまとめる方法 6. 指導者の助言 7. まとめ	
	【予習】○テキストにおける本時の該当箇所を予め読んでおく。	30分
	【復習】○本時の学修で新たに知ったことや自分と違う他の考えについて自分の思いとしてまとめておく。まとめについてコメントを付けて返す。	30分
第6回	小学校の特別活動その2 児童会・クラブ活動・学校行事 1. 児童会活動の目標・内容・指導 2. クラブ活動の目標・内容・指導 3. 学校行事の目標・内容・指導	
	【予習】○テキストにおける本時の該当箇所を予め読んでおく。	30分
	【復習】○本時の学修で新たに知ったことや自分と違う他の考えについて自分の思いとしてまとめておく。まとめについてコメントを付けて返す。	30分
第7回	特別活動への期待 1. 日本の教育の特色である特別活動 2. 現代っ子に必要な集団活動・体験的な活動 3. 特別活動で取り扱う様々な教育課題 4. 特別活動といじめのない学校づくり 5. 特別活動における言語活動の推進の仕方	
	【予習】○テキストにおける本時の該当箇所を予め読んでおく。	30分
	【復習】○本時の学修で新たに知ったことや自分と違う他の考えについて自分の思いとしてまとめておく。まとめについてコメントを付けて返す。	30分
第8回	まとめ・期末試験 21世紀型社会に必要な「生き抜く力」の育成と特別活動	
	【予習】○テキストにおける本時の該当箇所を予め読んでおく。	30分
	【復習】○本時の学修で新たに知ったことや自分と違う他の考えについて自分の思いとしてまとめておく。まとめについてコメントを付けて返す。	30分

第9回		
	【予習】	
	【復習】	
第10回		
	【予習】	
	【復習】	
第11回		
	【予習】	
	【復習】	
第12回		
	【予習】	
	【復習】	
第13回		
	【予習】	
	【復習】	
第14回		
	【予習】	
	【復習】	
第15回		
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	平常点（40%）、学習指導案（30%）、試験(30%)で総合判断する。 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。		
使用資料 ＜テキスト＞	『21世紀社会に必要な「生き抜く力」を育む	使用資料 ＜参考図書＞	必要に応じて紹介する。
授業外学修等	特になし		
授業外質問方法	オフィス・アワーを利用する。または、メールで質問する（iwasaki@tuins.ac.jp）。		
オフィス・アワー	木曜4限		